

配信日：2025/01/23

報道社各位
関係者各位

NEO ASIA プロ野球機構との連携協定 MOU 締結のお知らせ

九州アジアベースボールリーグ株式会社（本社：熊本県熊本市 代表取締役 徳丸哲史）は、2025年1月23日付けで NEO ASIA プロ野球機構様と連携協定を締結しましたことを、お知らせいたします。

【連携の内容について】

1. 情報及び専門知識の交換
2. プロ野球選手の育成協力
3. 野球文化普及への協力

九州アジアベースボールリーグ株式会社 代表取締役 徳丸哲史、NEO ASIA プロ野球機構 代表理事 Kazuto Nonaka 両名のコメントは2ページ目をご覧ください。



NEWS RELEASE

【九州アジアベースボールリーグ株式会社 代表取締役 徳丸哲史のコメント】

この度 NEO ASIA プロ野球機構様と九州アジアベースボールリーグ株式会社で、連携協定を締結できましたことを、心より感謝申し上げます。

九州アジアリーグは、本年創立 5 周年という節目の年を迎えます。

九州とアジアをつなぐ架け橋となる野球リーグを創造し地域の発展と世界平和に貢献するという理念のもと、アジアとの交流に取り組んでまいりました。

なかでも、昨年より準加盟となった佐賀インドネシアドリームズは、野球発展途上国と呼ばれる東南アジアの選手が中心のプロ野球チームとなっており、昨年のシーズンでは 7 か国の選手・コーチが在籍しておりました。

在籍した選手たちは、球団本拠地である佐賀県にてイベントや野球教室など様々な地域貢献活動に参加し、地元住民との交流を深めてまいりました。

本日の協定締結を契機に、より一層の人材交流や連携強化、アジアに向けた発信を企て、アジアへの野球の普及によるスポーツ振興や発展を目指して尽力してまいります。

【NEO ASIA プロ野球機構 代表理事 Kazuto Nonaka のコメント】

今回の日本の独立リーグである九州アジアベースボールリーグ株式会社と NEO ASIA プロ野球機構との連携協定 MOU 締結については、我々、NEO ASIA プロ野球機構にとっても大変、嬉しく思う次第であります。

一昨年に NEO ASIA プロ野球機構をジャカルタで創設し、昨年より NEO ASIA プロ野球機構に所属するインドネシアをはじめアジア野球途上諸国の選手たちを日本の佐賀インドネシアドリームズへアウトソーシングをして、九州アジアリーグでのリーグ戦参加という、選手たちの野球活動において全く新しい扉を開き、世界を目指す土壌展開を提供しております。

この過去 2 年間のアジア野球途上諸国の有能な選手の発掘、そして評価と成果が今回の九州アジアベースボールリーグ株式会社との正式なる連携協定 MOU 締結に繋がりました。

つきましては九州アジアベースボールリーグ株式会社の徳丸代表、また、NEO ASIA プロ野球機構スタッフ及び、関係者の方々に御礼申し上げます。有難う御座います。

今季も来月末には多数のアジア野球途上諸国の選手たちを日本へ送り出します。今後とも宜しくお願い致します。

以上

【本件について問い合わせ先】

広報：吉野愛菜

電話番号：080-8371-3787

メールアドレス：m.yoshino@kabl.co.jp